

まなび からだ こころ ふるさと



What's New?

北小だより タイトルリニューアルにあたって

本校は札内東中、白人小とともに「チーム札内東学園」として、新たな歩みを進めております。これに伴い、学校だよりのタイトルを

「まなび からだ こころ ふるさと」

といたしました。

この4つの言葉には、学園の運営方針に基づき、義務教育9年間を見据えて私たちが大切にしたい「目指す子ども像」への願いが込められています。

まなび（確かな学力）

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。小中学校の教職員が専門性を融合させ、9年間の連続性のある指導を通して、一人一人の可能性を最大限に引き出していきます。

からだ（健やかな体）

新体力テストの分析を活用した授業改善や食育の推進を通じ、生涯にわたって心身の健康を維持できる基礎をつくります。安心して学べる安全な環境づくりを徹底します。

こころ（豊かな心）

児童生徒の「ウェルビーイング（幸福）」の実現を第一に考えます。自己の役割と責任を自覚し、互いのよさを認め合える、心理的安全性の高い学校づくりに努めます。

ふるさと（地域との絆）

幕別の良さを実感し、誇りに思える「ふるさと学習」やキャリア教育を推進します。コミュニティ・スクールとして地域と密に連携し、社会に開かれた特色ある学園を目指します。

新しいタイトルのもと、家庭・地域・学校が手を取り合い、子どもたちの輝く未来を育んでいきたいと考えております。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

大切なお知らせ

地域の目で見守る、子どもたちの安全な登校

札内北小学校の保護者の皆様、地域の皆様、いつも子どもたちの安全を見守っていただきありがとうございます。

爽やかな朝の空気の中、子どもたちの元気な「おはようございます！」という声が響いています。先日、本校周辺にて朝の街頭指導を実施いたしました。

今回の指導では、**交差点での一時停止**や**左右の確認**などを中心に声掛けを行いました。多くの児童が交通ルールを意識して歩行できていましたが、改めてご家庭でもお話しいただきたい大切なルールがあります。

「決められた通学路」は、命を守るルートです

学校で指定されている「通学路」は、歩道の有無や交通量、見通しの良さなどを考慮し、子どもたちが最も安全に登校できるよう設定されています。

- **寄り道をせず、決められた道を通ること**
- **近道だとしても、通学路以外の道は通らないこと**

これらは、万が一の事故を防ぐだけでなく、地域の方々や旗振りの皆様が「どこに子どもがいるか」を把握し、守るためにも非常に重要です。

【保護者の皆様へのお願い】

「なぜその道を通らなければならないのか」を、ぜひお子様と一緒に再確認してみてください。「みんなが見守ってくれている道だから安心なんだよ」という意識が、子どもたちの自律した安全行動につながります。

これからも、札内北小学校の子どもたちが事故なく笑顔で登校できるよう、学校・家庭・地域が一体となって見守りの輪を広げていきましょう。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



ありがとうございます

地域力でグラウンドが再生！

～株式会社アスワン様による社会貢献活動～

この度、株式会社アスワン様のご厚意により、社会貢献活動の一環として本校グラウンドの整備作業を行っていただくことになりました。

4月21日（火）の午前中に、プロの技術と重機を用いた「転圧作業（地面を平らに踏み固める作業）」を実施していただきます。あわせて、グラウンドの凹凸を解消するための土や砂利の搬入も行っていただく予定です。なお、作業中は安全のため重機に近づかないよう指導いたします。

冬を越し、地面の状態が気になっていたグラウンドですが、今回の整備によって子どもたちが体育の授業や休み時間、運動会の練習などで、より安全に、思い切り走り回れる環境が整います。

地域の企業様にこうして温かく支えていただけることは、学校にとって大きな励みです。株式会社アスワンの皆様、子どもたちの教育環境向上のための多大なるご支援に、心より感謝申し上げます。